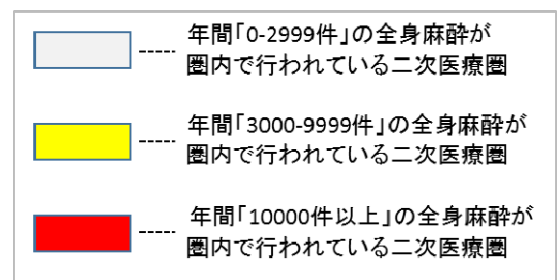
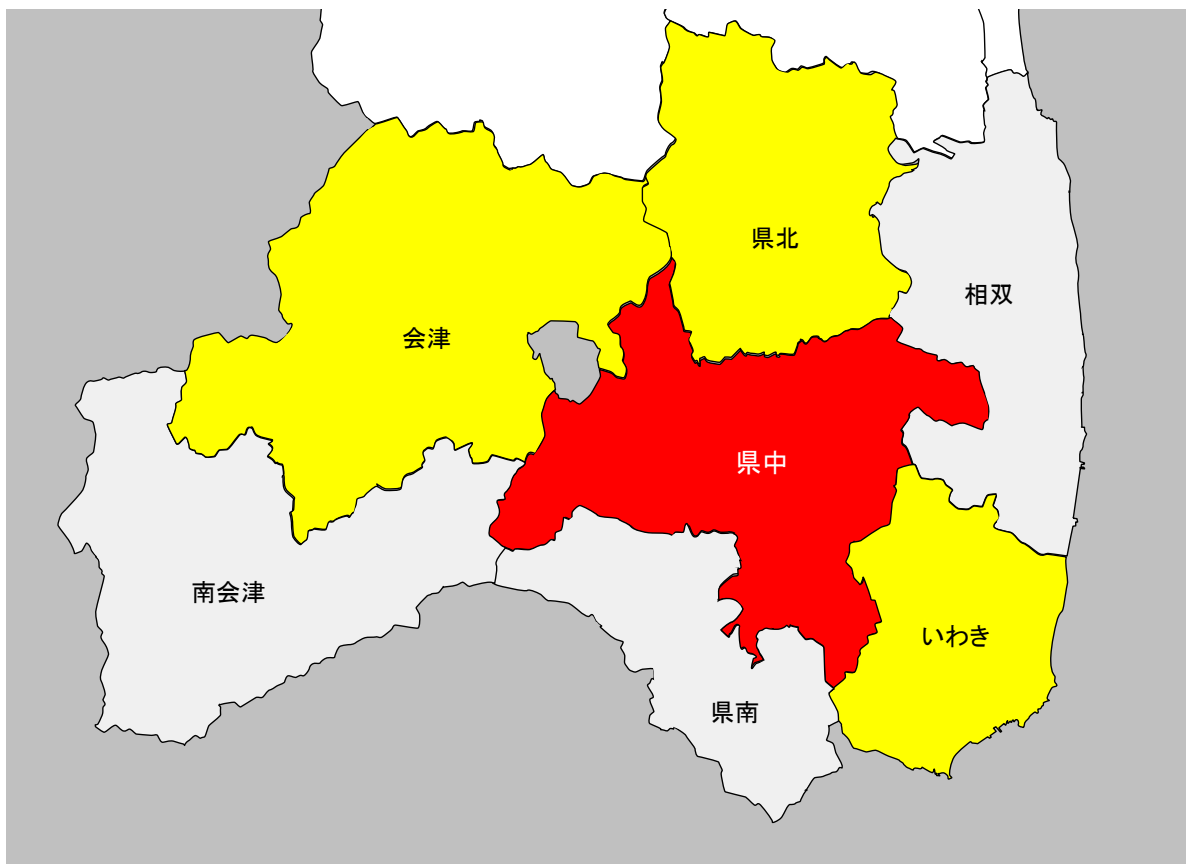


7. 福島県



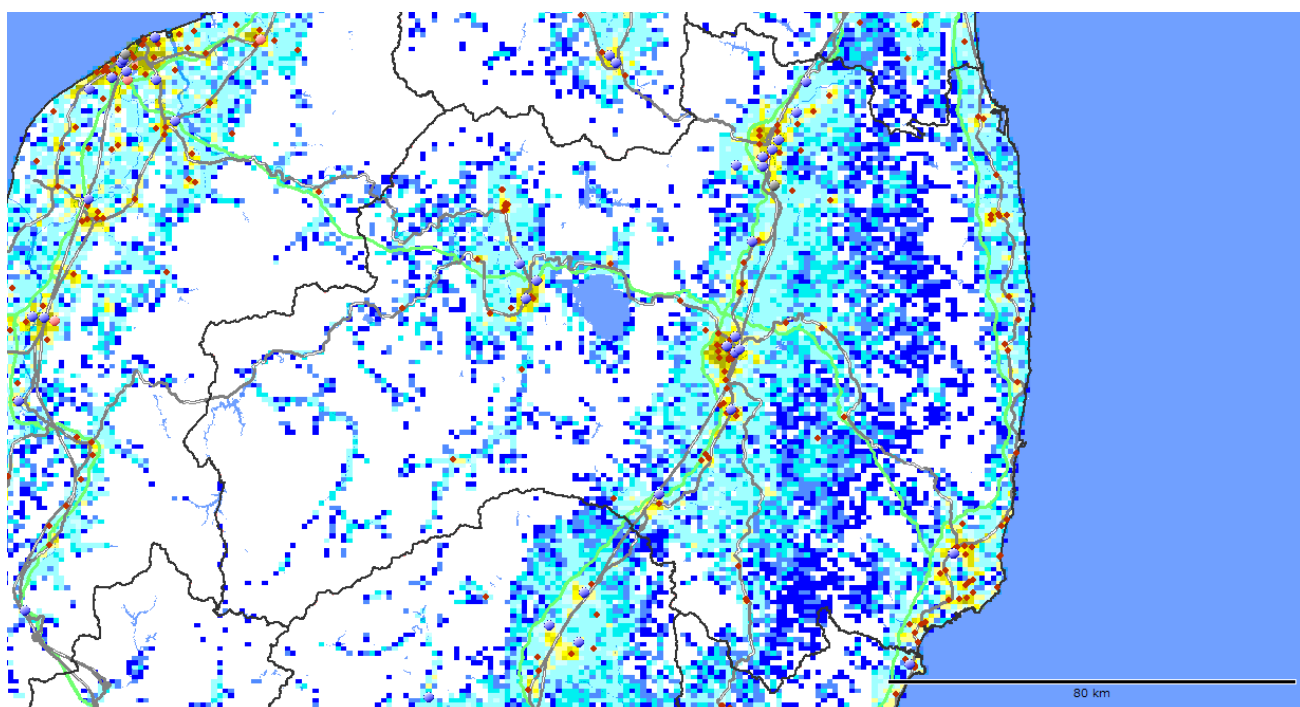
7. 福島県

目次

福島県.....	7 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	7 - 7
1. 県北医療圏.....	7 - 17
2. 県中医療圏.....	7 - 21
3. 県南医療圏.....	7 - 25
4. 会津医療圏.....	7 - 29
5. 南会津医療圏.....	7 - 33
6. 相双医療圏.....	7 - 37
7. いわき医療圏.....	7 - 41

7. 福島県

人口分布¹ (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 福島県を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(福島県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 福島県は、総人口約 1976 千人(2015 年推計)、面積 13783 km²、人口密度は 143 人/km²である。

***人口の将来予測：** 福島県の総人口は 2025 年に 1821 千人へと減少し(2015 年比-8%)、2040 年に 1649 千人へと減少する(2025 年比-9%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 291 千人が、2025 年にかけて 334 千人へと増加し(2015 年比+15%)、2040 年には 367 千人へと増加する(2025 年比+10%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 福島県の一人当たり医療費(国保)は 315 千円(偏差値 51)、介護給付費は 264 千円(偏差値 54)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 福島県の一人当たり急性期医療密度指数²は 1.19、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.84 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 45(病院医師数 44、診療所医師数 47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 53 で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 47 と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 47 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 45 で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 福島県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、25283 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 17673 床(偏差値 52)、高齢者住宅等が 7610 床(偏差値 43)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、21969 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 56、特別養護老人ホーム 51、介護療養型医療施設 44、有料老人ホーム 43、軽費ホーム 47、グループホーム 49、サ高住 46 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 45 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 42 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3532 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は19731床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は15300床であり、その差は-4431床(-22%)である。

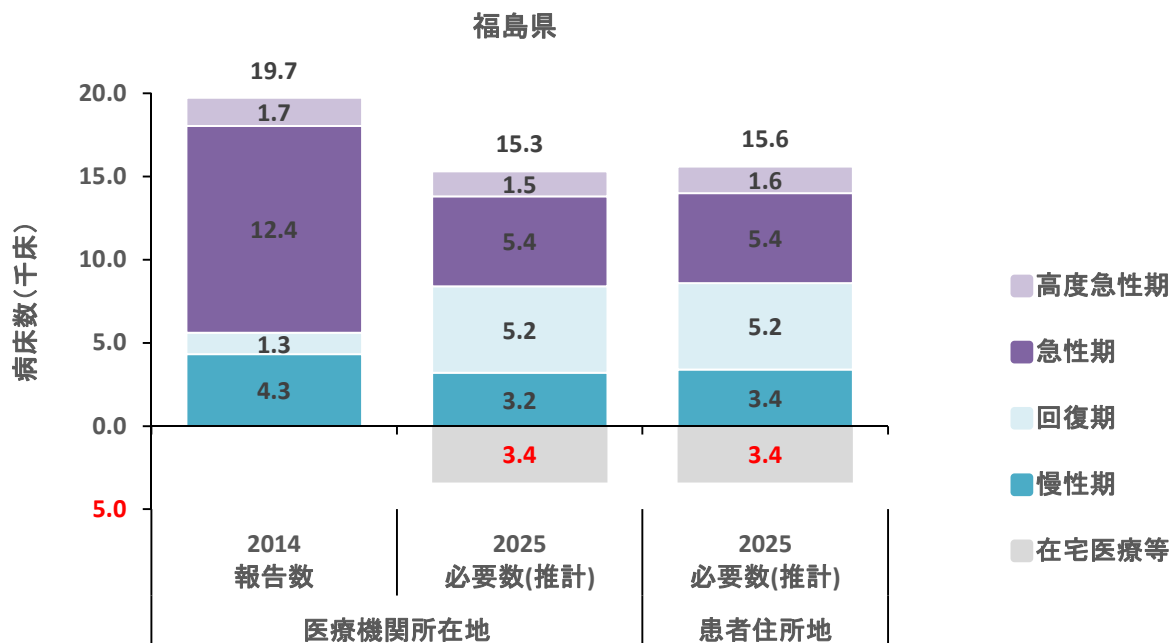
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は1695床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は1500床であり、その差は-195床(-12%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は12428床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5400床であり、その差は-7028床(-57%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は1296床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5200床であり、その差は+3904床(+301%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は4312床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は3200床であり、その差は-1112床(-26%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は3400人である。



※二次医療圏別必要病床数(推計)は公表された時点で資料編に追加予定

*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は-3%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

³必要病床数(推計)は、都道府県ごつては、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果。

医療機関所在地ベース：患者の流出入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

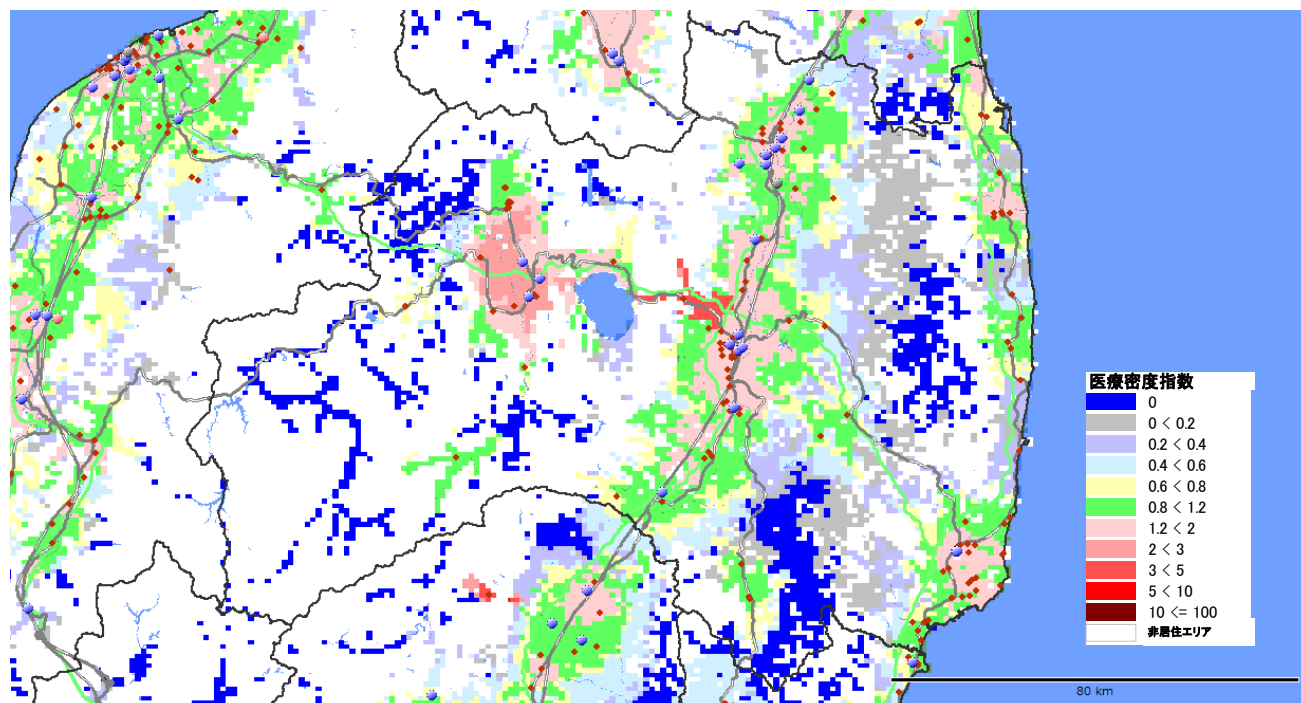
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベット数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

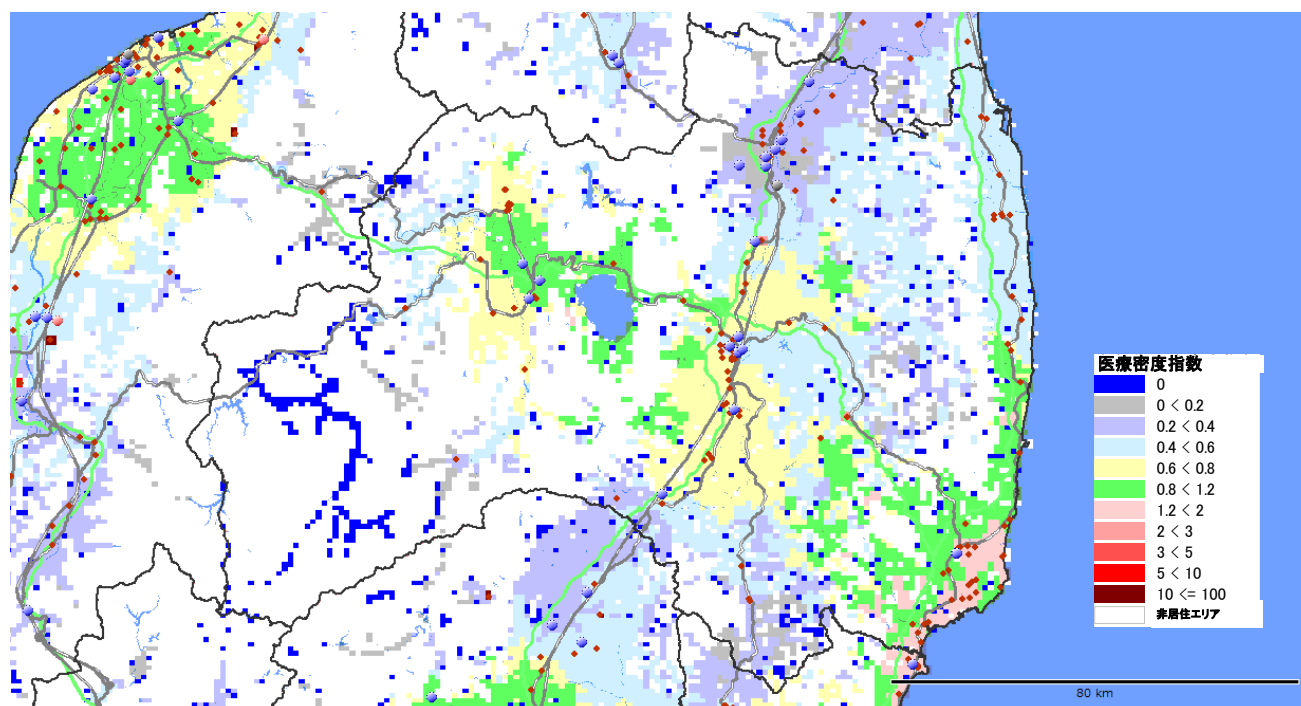
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 7-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
福島県	1,976	18位	13,783	3位	143.4		28%	1,821	1,649	291	334	367	-8%	-9%	15%	10%
県北	486	25%	1,753	13%	277.2	地方都市型	28%	450	408	71	85	92	-7%	-9%	20%	8%
県中	546	28%	2,406	17%	226.8	地方都市型	25%	517	481	69	83	96	-5%	-7%	20%	16%
県南	146	7%	1,233	9%	118.2	過疎地域型	27%	135	123	21	23	28	-8%	-9%	10%	22%
会津	250	13%	3,079	22%	81.3	地方都市型	32%	221	193	46	47	49	-12%	-13%	2%	4%
南会津	29	1%	2,342	17%	12.2	過疎地域型	39%	24	20	7	7	7	-17%	-17%	0%	0%
相双	186	9%	1,738	13%	107.1	過疎地域型	29%	168	150	29	33	36	-10%	-11%	14%	9%
いわき	334	17%	1,231	9%	271.0	地方都市型	28%	305	273	48	57	60	-9%	-10%	19%	5%

出典 <人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 7-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
福島県	1.19	0.84	-3.3%	-18.5%	100.0%
県北	1.18	0.31	-0.6%	-19.4%	100.0%
県中	1.33	0.81	-5.8%	-26.7%	100.0%
県南	0.85	0.46	3.8%	-8.8%	100.0%
会津	1.68	1.33	-6.3%	-8.3%	100.0%
南会津	0.33	0.53	-16.7%	-11.6%	100.0%
相双	0.70	0.89	-75.3%	-97.6%	100.0%
いわき	1.09	1.48	-3.3%	-22.6%	100.0%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

¹日医総研WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

7. 福島県

資_図表 7-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
福島県	315	51	264	54
県北	309	50	260	53
県中	297	47	248	49
県南	293	46	248	49
会津	320	52	272	56
南会津	332	55	240	47
相双	359	62	300	64
いわき	356	61	272	56
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 7-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
福島県	128	1.5%	6.5	49	1,389	1.4%	70	45
県北	32	25%	6.6	50	398	29%	82	51
県中	33	26%	6.0	48	371	27%	68	44
県南	9	7%	6.2	49	89	6%	61	41
会津	18	14%	7.2	51	166	12%	66	43
南会津	1	1%	3.5	42	19	1%	67	44
相双	9	7%	4.8	45	82	6%	44	32
いわき	26	20%	7.8	53	264	19%	79	50
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 7-5 診療所数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床				有床			
					診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,528		79	(19.6)	91,279		72	(19.0)	9,249		7.3	(7.0)
福島県	1,389	1.4%	70	45	1,232	1.3%	62	45	157	1.7%	7.9	51
県北	398	29%	82	51	356	29%	73	51	42	27%	8.6	52
県中	371	27%	68	44	329	27%	60	44	42	27%	7.7	51
県南	89	6%	61	41	78	6%	54	40	11	7%	7.5	50
会津	166	12%	66	43	151	12%	60	44	15	10%	6.0	48
南会津	19	1%	67	44	18	1%	63	45	1	1%	3.5	45
相双	82	6%	44	32	71	6%	38	32	11	7%	5.9	48
いわき	264	19%	79	50	229	19%	69	48	35	22%	10.5	55
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 7-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所				病院+			
					診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,573,772		1,243	(510)	121,342		96	(111)	1,695,114		1,338	(576)
福島県	26,137	1.7%	1,323	52	2,076	1.7%	105	51	28,213	1.7%	1,428	52
県北	6,226	24%	1,281	51	583	28%	120	52	6,809	24%	1,401	51
県中	7,476	29%	1,370	53	552	27%	101	50	8,028	28%	1,471	52
県南	1,627	6%	1,116	48	153	7%	105	51	1,780	6%	1,221	48
会津	4,198	16%	1,678	59	180	9%	72	48	4,378	16%	1,750	57
南会津	98	0%	344	32	19	1%	67	47	117	0%	410	34
相双	1,581	6%	850	42	122	6%	66	47	1,703	6%	915	43
いわき	4,931	19%	1,478	55	467	22%	140	54	5,398	19%	1,618	55
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 7-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養				精神			
					療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
福島県	15,419	1.7%	780	53	4,011	1.2%	203	47	6,577	1.9%	333	53
県北	4,144	27%	853	56	444	11%	91	42	1,604	24%	330	53
県中	4,566	30%	837	56	1,077	27%	197	47	1,827	28%	335	53
県南	946	6%	649	47	185	5%	127	44	480	7%	329	53
会津	2,299	15%	919	59	743	19%	297	52	1,134	17%	453	58
南会津	98	1%	344	34	0	0%	0	38	0	0%	0	38
相双	976	6%	525	42	298	7%	160	45	307	5%	165	45
いわき	2,390	16%	716	50	1,264	32%	379	56	1,225	19%	367	55
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

7. 福島県

資_図表 7-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数³

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	74,508		59	(46)	21,119		36	(44)
福島県	917	1.2%	46	47	396	1.9%	20	46
県北	313	34%	64	51	121	31%	25	48
県中	287	31%	53	49	62	16%	11	45
県南	42	5%	29	44	12	3%	8	44
会津	108	12%	43	47	113	29%	45	52
南会津	0	0%	0	37	0	0%	0	42
相双	0	0%	0	37	0	0%	0	42
いわき	167	18%	50	48	88	22%	26	48
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の独自調査 平成27年3月				地方厚生局データを活用した地域包括ケア病棟協会の独自調査 平成27年5月			

資_図表 7-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
福島県	35,220	1.4%	1,783	47	19,260	1.8%	975	55
県北	8,328	24%	1,714	47	4,872	25%	1,003	56
県中	13,164	37%	2,412	54	5,856	30%	1,073	58
県南	1,476	4%	1,013	39	1,248	6%	856	51
会津	4,440	13%	1,775	47	2,292	12%	916	53
南会津	96	0%	337	32	0	0%	0	21
相双	1,776	5%	954	39	1,656	9%	890	52
いわき	5,940	17%	1,780	47	3,336	17%	1,000	56
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

³ 復興東北圏厚生局、近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでいない。人口あたり病床数（全国値）の算出にあたっては、データを入手できていない地域の人口は割合で計算している。

資_図表 7-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
福島県	4,174	1.3%	211	45	2,466	1.2%	125	44	1,708	1.4%	86	47
県北	1,303	31%	268	51	838	34%	172	51	465	27%	96	50
県中	1,149	28%	211	45	669	27%	123	44	481	28%	88	47
県南	249	6%	171	40	152	6%	104	41	97	6%	66	40
会津	550	13%	220	46	350	14%	140	46	200	12%	80	45
南会津	34	1%	118	34	13	1%	45	32	21	1%	73	42
相双	244	6%	131	35	111	4%	60	34	133	8%	71	42
いわき	646	15%	194	43	333	14%	100	40	313	18%	94	49
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 7-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
福島県	16,926	1.6%	857	50	13,560	1.5%	686	49	3,366	1.9%	170	54
県北	3,946	23%	812	49	3,244	24%	668	49	702	21%	144	50
県中	4,894	29%	897	52	3,911	29%	717	51	983	29%	180	55
県南	1,153	7%	791	48	927	7%	636	47	226	7%	155	52
会津	2,606	15%	1,042	57	2,335	17%	933	60	271	8%	108	45
南会津	118	1%	413	35	97	1%	339	35	21	1%	74	41
相双	810	5%	435	36	613	5%	329	35	198	6%	106	45
いわき	3,400	20%	1,019	56	2,434	18%	730	51	966	29%	289	70
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 7-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数				薬剤師数			
	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
福島県	1,536	1.4%	78	48	3,288	1.2%	166	44
県北	379	25%	78	48	897	27%	185	46
県中	574	37%	105	53	954	29%	175	45
県南	58	4%	39	40	199	6%	137	41
会津	279	18%	112	55	414	13%	165	44
南会津	3	0%	11	34	24	1%	84	35
相双	33	2%	18	36	138	4%	74	34
いわき	211	14%	63	45	662	20%	198	48
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

7. 福島県

資_図表 7-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
福島県	183	1.3%	0.6	45	5	0.5%	0.0	42
県北	63	34%	0.9	50	2	40%	0.0	44
県中	64	35%	0.9	51	2	40%	0.0	44
県南	8	4%	0.4	39	0	0%	0	39
会津	20	11%	0.4	40	1	20%	0.0	43
南会津	2	1%	0.3	37	0	0%	0	39
相双	3	2%	0.1	33	0	0%	0	39
いわき	23	13%	0.5	41	0	0%	0	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

資_図表 7-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,572,585		96	(16)	966,631		59	(13)	605,954		37	(14)
福島県	25,283	1.6%	87	45	17,673	1.8%	61	52	7,610	1.3%	26	43
県北	6,963	28%	98	51	4,727	27%	66	56	2,236	29%	31	46
県中	6,316	25%	91	47	4,292	24%	62	52	2,024	27%	29	45
県南	1,983	8%	96	50	1,572	9%	76	63	411	5%	20	38
会津	3,773	15%	83	42	2,888	16%	63	53	885	12%	19	38
南会津	484	2%	70	34	430	2%	62	53	54	1%	8	30
相双	1,455	6%	50	22	1,215	7%	42	37	240	3%	8	30
いわき	4,309	17%	90	47	2,549	14%	53	46	1,760	23%	37	50
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 7-15 老人保健施設（老健）定員数、特別養護老人ホーム（特養）定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	357,540		22	(5.7)	539,475		33	(10.2)	69,616		4.2	(4.2)
福島県	7,254	2.0%	25	56	9,887	1.8%	34	51	532	0.8%	1.8	44
県北	1,953	27%	27	60	2,724	28%	38	55	50	9%	0.7	42
県中	1,587	22%	23	52	2,517	25%	36	53	188	35%	2.7	46
県南	716	10%	35	72	856	9%	41	58	0	0%	0	40
会津	1,371	19%	30	64	1,409	14%	31	48	108	20%	2.4	46
南会津	130	2%	19	45	300	3%	44	61	0	0%	0	40
相双	458	6%	16	40	726	7%	25	42	31	6%	1.1	42
いわき	1,039	14%	22	50	1,355	14%	28	46	155	29%	3.2	48
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	209,255		12.7	(10.0)	20,481		1.2	(1.9)	186,381		11.3	(5.6)
福島県	1,697	0.8%	5.8	43	210	1.0%	0.7	47	3,078	1.7%	10.6	49
県北	455	27%	6.4	44	100	48%	1.4	51	747	24%	10.5	48
県中	292	17%	4.2	42	0	0%	0	43	926	30%	13.4	54
県南	0	0%	0	37	30	14%	1.4	51	225	7%	10.9	49
会津	295	17%	6.5	44	0	0%	0	43	385	13%	8.4	45
南会津	0	0%	0	37	0	0%	0	43	54	2%	7.8	44
相双	0	0%	0	37	0	0%	0	43	192	6%	6.6	42
いわき	655	39%	13.7	51	80	38%	1.7	52	549	18%	11.5	50
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

7. 福島県

資_図表 7-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住（全施設）				サ高住（特定施設）				サ高住（非特定施設）			
	サ高住 （全施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 （非特定 施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
福島県	2,625	1.4%	9.0	46	139	1.5%	0.5	49	2,486	1.4%	8.6	46
県北	934	36%	13.1	52	0	0%	0	45	934	38%	13.1	54
県中	806	31%	11.6	50	54	39%	0.8	52	752	30%	10.9	50
県南	156	6%	7.5	44	0	0%	0	45	156	6%	7.5	44
会津	205	8%	4.5	39	25	18%	0.5	50	180	7%	3.9	38
南会津	0	0%	0	31	0	0%	0	45	0	0%	0	31
相双	48	2%	1.7	34	0	0%	0	45	48	2%	1.7	34
いわき	476	18%	10.0	47	60	43%	1.3	56	416	17%	8.7	46
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数（施設）				看護師数（訪問）			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 （施設）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 （訪問）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
福島県	2,474	1.6%	8.5	47	1,916	1.7%	6.6	48	558	1.5%	1.9	46
県北	582	24%	8.2	45	427	22%	6.0	45	155	28%	2.2	49
県中	694	28%	10.0	53	496	26%	7.2	50	198	36%	2.9	57
県南	177	7%	8.5	47	150	8%	7.2	51	27	5%	1.3	38
会津	425	17%	9.3	50	366	19%	8.0	54	60	11%	1.3	38
南会津	40	2%	5.8	36	34	2%	4.9	41	6	1%	0.9	33
相双	175	7%	6.0	37	130	7%	4.5	39	45	8%	1.5	41
いわき	382	15%	8.0	45	315	16%	6.6	48	68	12%	1.4	39
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数（介護施設等）				介護職員数（在宅）			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 （介護施設 等）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 （在宅）	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
福島県	25,500	1.8%	88	50	21,969	1.8%	76	51	3,532	1.6%	12.1	48
県北	6,706	26%	94	54	5,711	26%	80	54	995	28%	13.9	51
県中	6,283	25%	91	52	5,580	25%	81	54	703	20%	10.1	44
県南	1,949	8%	94	54	1,696	8%	82	55	252	7%	12.2	48
会津	4,006	16%	88	50	3,520	16%	77	52	486	14%	10.6	45
南会津	434	2%	63	34	398	2%	58	38	36	1%	5.2	35
相双	1,597	6%	55	29	1,410	6%	49	32	187	5%	6.4	37
いわき	4,526	18%	95	54	3,653	17%	76	51	873	25%	18.3	59
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 7-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
福島県	0	0.0%	0	32	6,033	1.7%	21	50	22,791	1.6%	78	47
県北	0	0%	0	32	2,038	34%	29	58	7,430	33%	104	56
県中	0	0%	0	32	1,718	28%	25	54	4,399	19%	63	42
県南	0	0%	0	32	271	4%	13	41	1,361	6%	66	43
会津	0	0%	0	32	641	11%	14	42	2,982	13%	65	43
南会津	0	0%	0	32	107	2%	16	44	303	1%	44	36
相双	0	0%	0	32	466	8%	16	44	1,288	6%	44	36
いわき	0	0%	0	32	792	13%	17	45	5,028	22%	105	56
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

7. 福島県

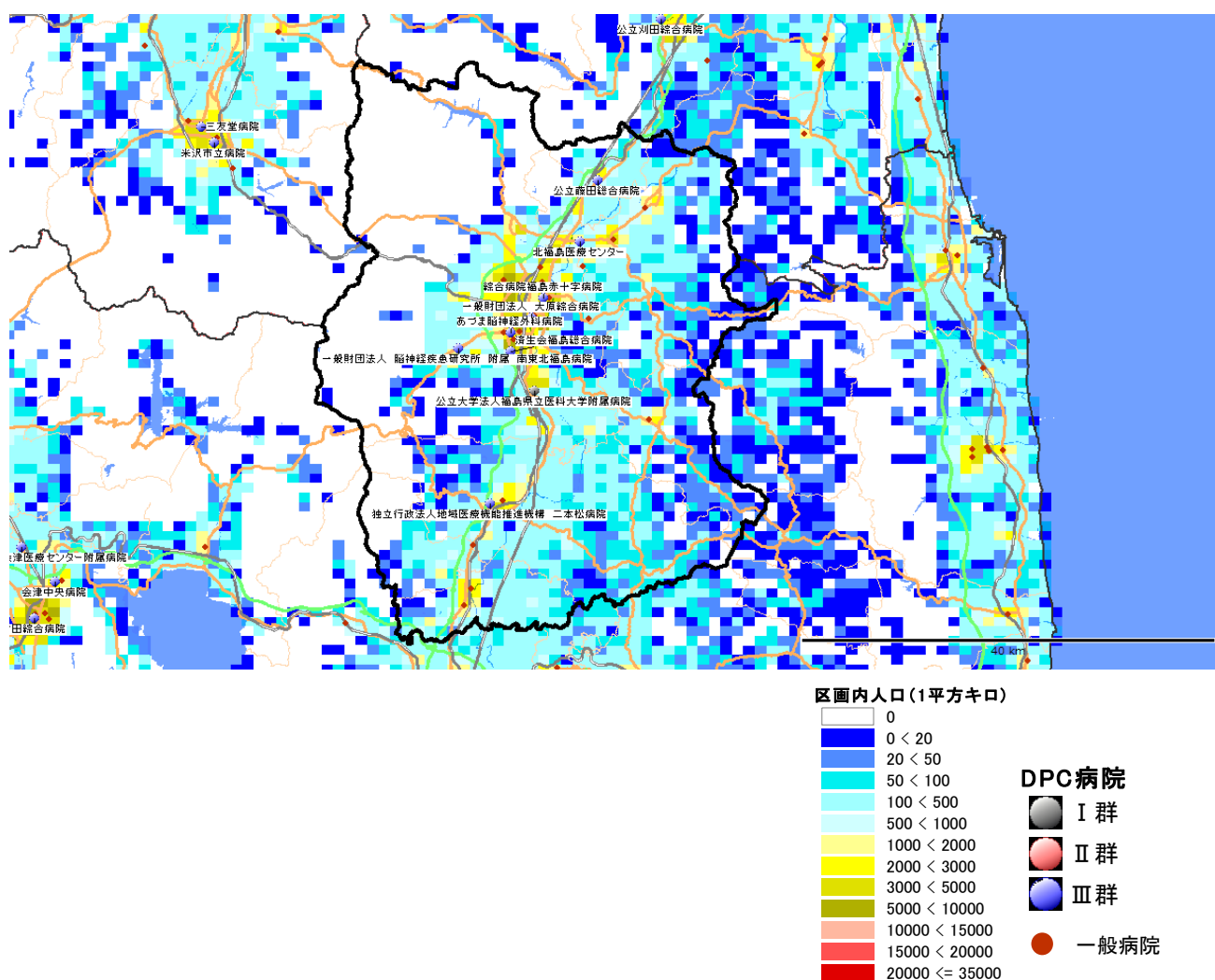
資_図表 7-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
福島県	10,230	7,292	1,064	15,493	7,979	2,858	47.8%	48	27.1%	58
県北	2,190	2,007	50	3,916	2,059	353	49.4%	49	12.4%	51
県中	3,059	1,651	381	4,377	2,948	669	35.9%	43	36.3%	62
県南	1,194	757	91	334	150	34	83.5%	63	72.8%	78
会津	772	538	121	3,317	1,761	622	23.4%	38	16.3%	53
南会津	98	98	0	0	0	0	100.0%	70		
相双	649	558	91	947	390	250	58.9%	53	26.7%	58
いわき	2,268	1,683	330	2,602	671	930	71.5%	58	26.2%	57
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

けんほく

7-1. 県北医療圏

構成市区町村¹ 福島市,二本松市,伊達市,本宮市,桑折町,国見町,川俣町,大玉村
 人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 県北医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(県北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 県北(福島市)は、総人口約 486 千人(2015 年推計)、面積 1753 km²、人口密度は 277 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 県北の総人口は 2025 年に 450 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年に 408 千人へと減少する(2025 年比-9%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 71 千人が、2025 年にかけて 85 千人へと増加し(2015 年比+20%)、2040 年には 92 千人へと増加する(2025 年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 県北の一人当たり医療費(国保)は 309 千円(偏差値 50)、介護給付費は 260 千円(偏差値 53)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 県北の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.18、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.31 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 51(病院医師数 51、診療所医師数 50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 56 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。県北には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の福島県立医科大学附属病院(I 群・救命)、1000 例以上の総合病院福島赤十字病院、大原総合病院、500 例以上の公立藤田総合病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 42 と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 51 と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 51 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 県北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6963 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 4727 床(偏差値 56)、高齢者住宅等が 2236 床(偏差値 46)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5711 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 60、特別養護老人ホーム 55、介護療養

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

型医療施設 42、有料老人ホーム 44、軽費ホーム 51、グループホーム 48、サ高住 52 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 50 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 44 と少ない。介護職員（在宅）の合計は、995 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

【医療と介護の需要予測】

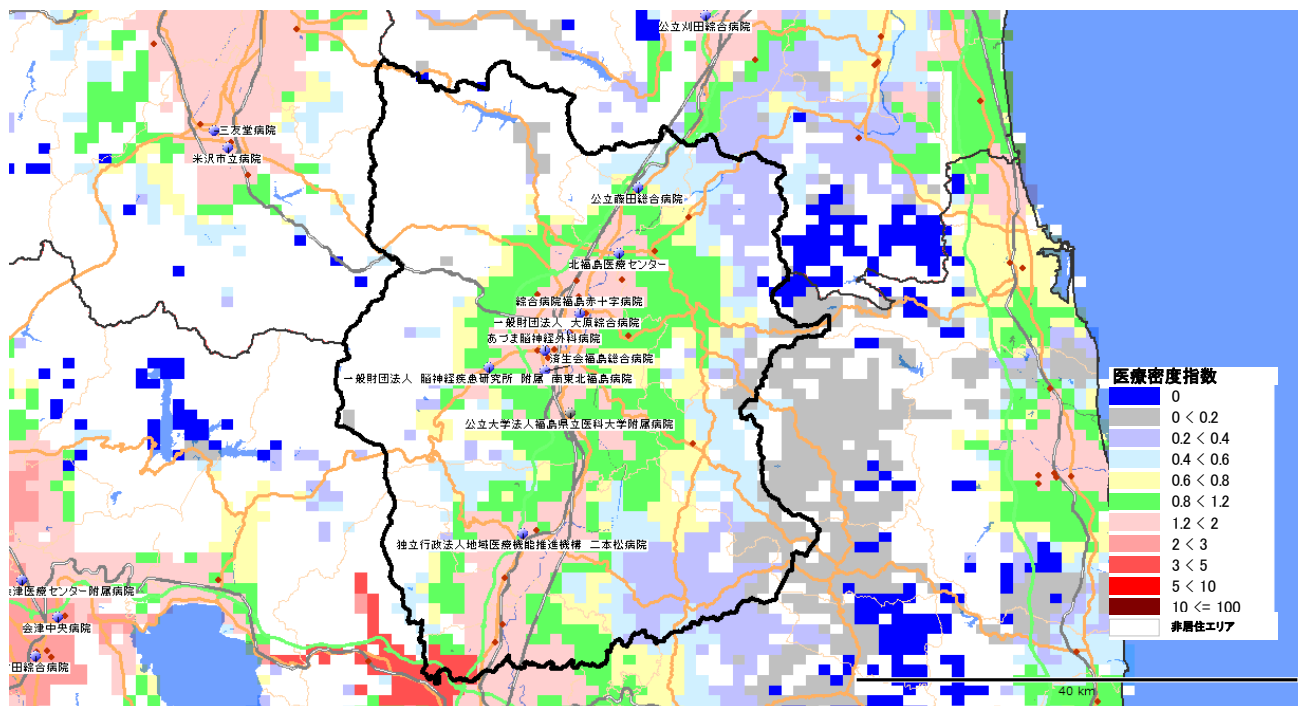
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-1%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は+100%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

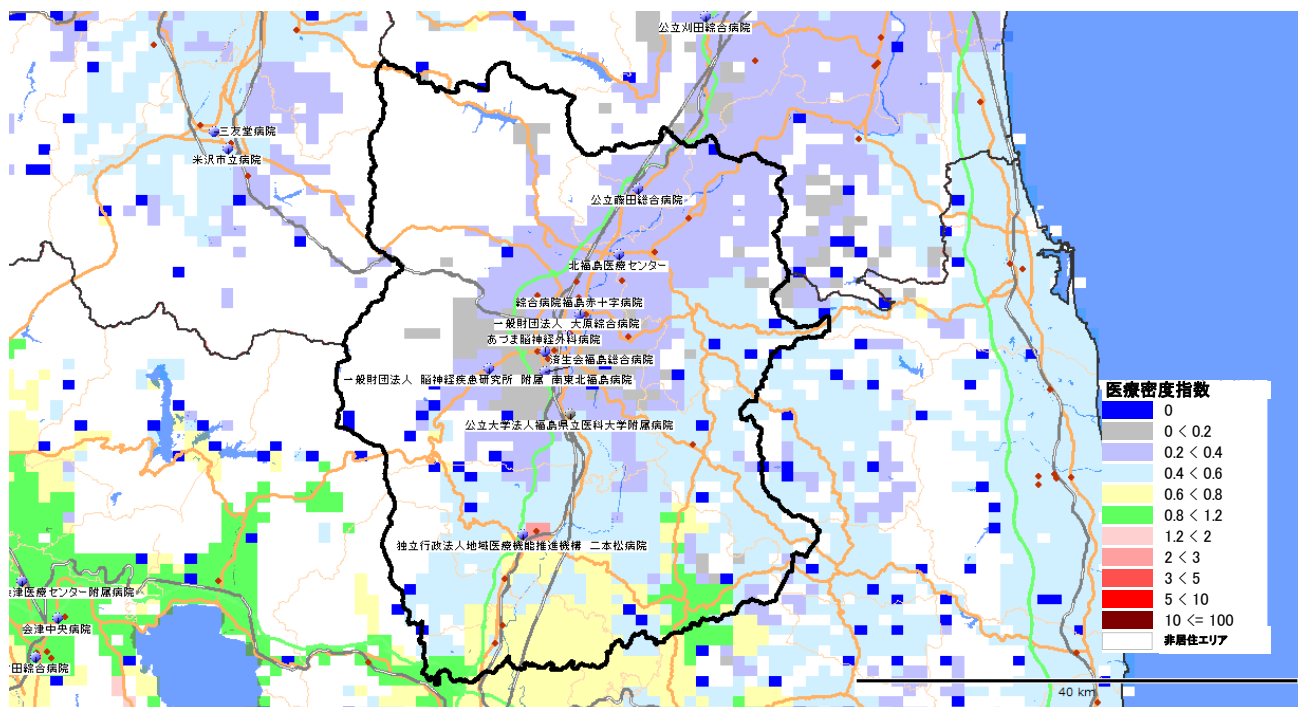
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-1-2 慢性期医療密度指数マップ

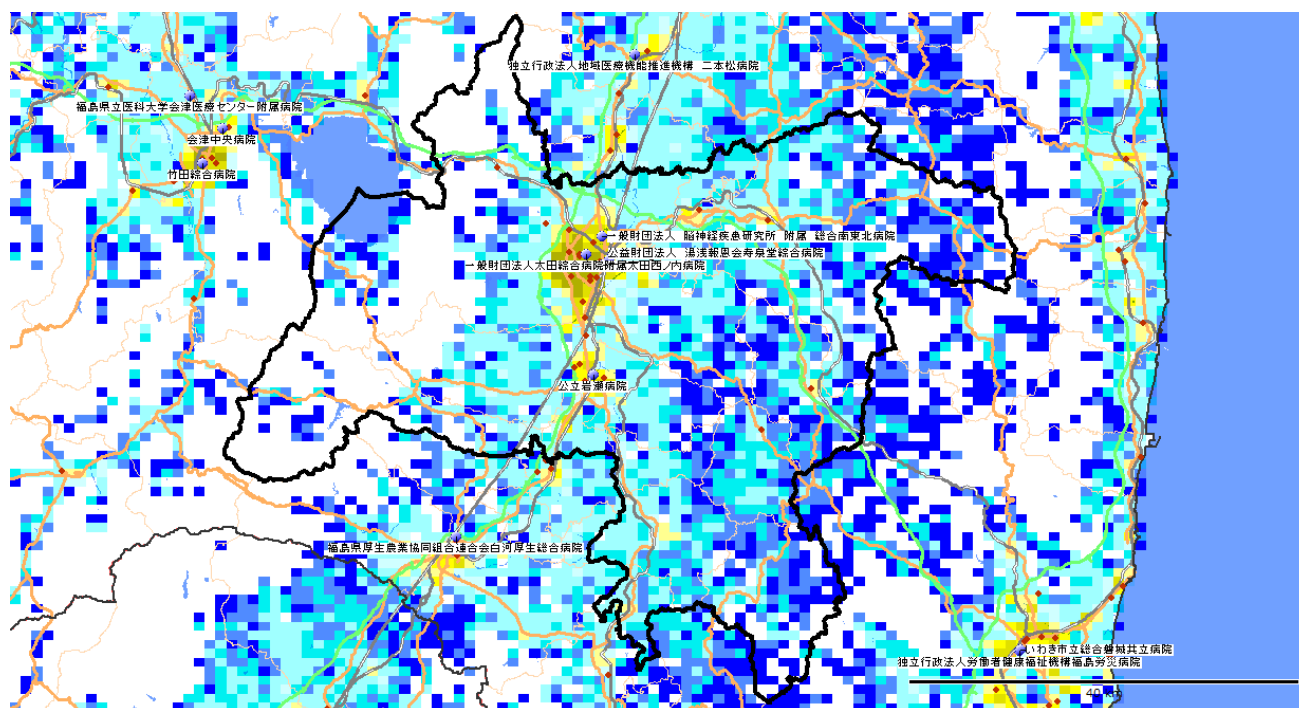


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

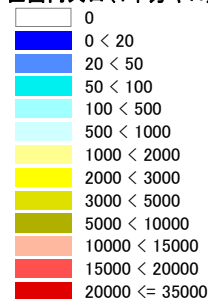
けんちゅう 7-2. 県中医療圏

構成市区町村¹ 郡山市,須賀川市,田村市,鏡石町,天栄村,石川町,玉川村,平田村,浅川町,古殿町,三春町,小野町

人口分布² (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院

● I 群

● II 群

● III 群

● 一般病院

¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 県中医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(県中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 県中(郡山市)は、総人口約 546 千人(2015 年推計)、面積 2406 km²、人口密度は 227 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 県中の総人口は 2025 年に 517 千人へと減少し(2015 年比-5%)、2040 年に 481 千人へと減少する(2025 年比-7%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 69 千人が、2025 年にかけて 83 千人へと増加し(2015 年比+20%)、2040 年には 96 千人へと増加する(2025 年比+16%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 県中の一人当たり医療費(国保)は 297 千円(偏差値 47)、介護給付費は 248 千円(偏差値 49)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 県中の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.33、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.81 で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 45(病院医師数 44、診療所医師数 47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 52 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 56 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 54 とやや多い。県中には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の総合南東北病院、太田西ノ内病院(救命)、1000 例以上の星総合病院、寿泉堂総合病院、500 例以上の公立岩瀬病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 47 と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 53 とやや多く、回復期病床数は偏差値 49 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 県中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6316 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 4292 床(偏差値 52)、高齢者住宅等が 2024 床(偏差値 45)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5580 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 52、特別養護老人ホーム 53、介護療養

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

型医療施設 46、有料老人ホーム 42、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住 50 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 51 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 44 と少ない。介護職員(在宅)の合計は、703 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 44)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

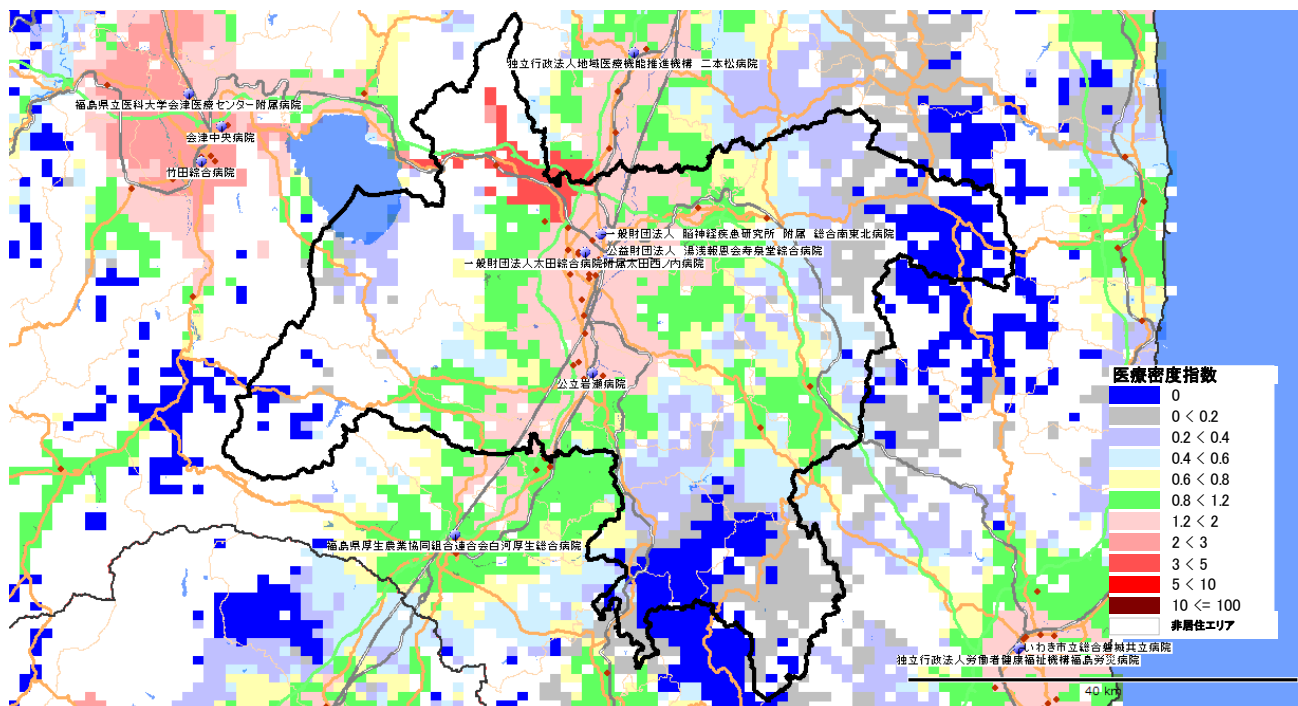
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-6%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は+100%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

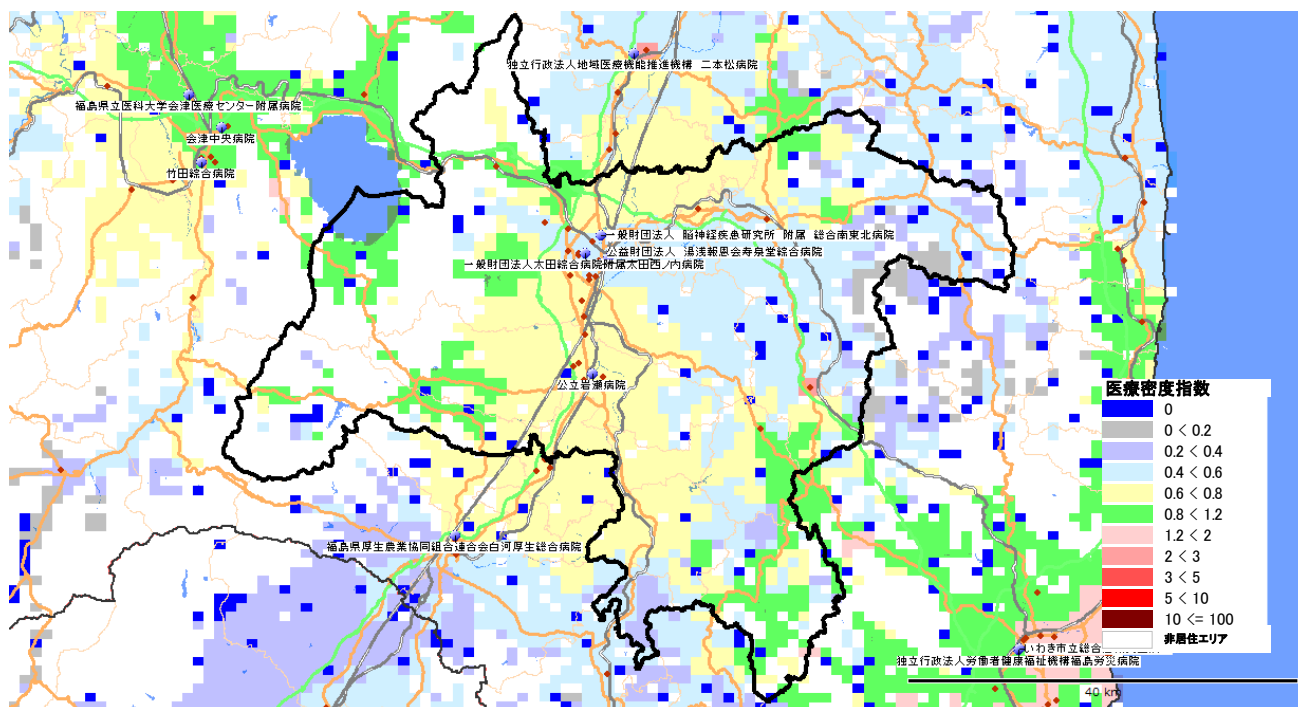
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-2-1 急性期医療密度指数マップ



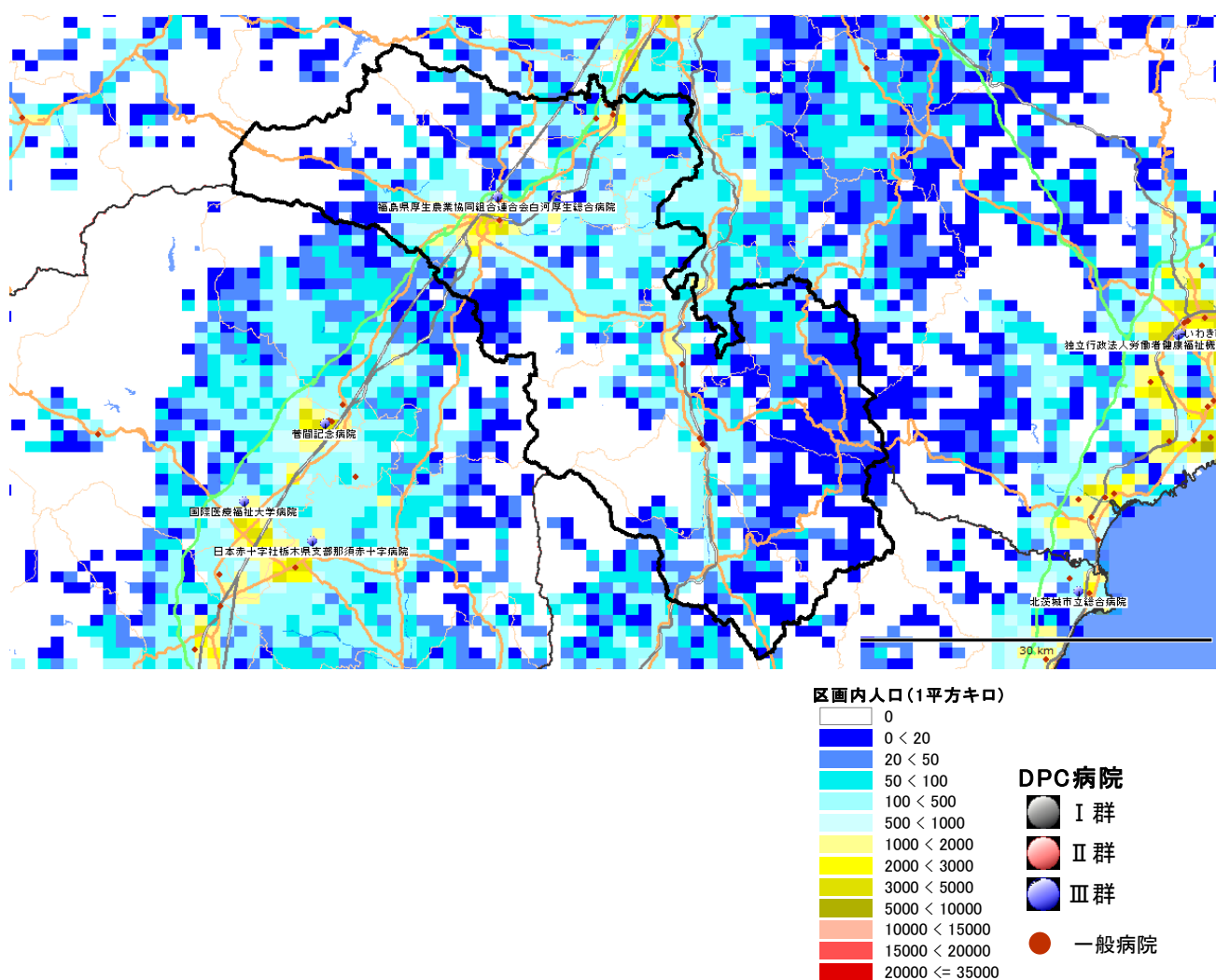
図表 7-2-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

けんなん 7-3. 県南医療圏

構成市区町村¹ [白河市](#), [西郷村](#), [泉崎村](#), [中島村](#), [矢吹町](#), [棚倉町](#), [矢祭町](#), [塙町](#), [鮫川村](#)
人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 県南医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(県南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

***人口、面積など：** 県南(白河市)は、総人口約 146 千人(2015 年推計)、面積 1233 km²、人口密度は 118 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 県南の総人口は 2025 年に 135 千人へと減少し(2015 年比-8%)、2040 年に 123 千人へと減少する(2025 年比-9%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 21 千人が、2025 年にかけて 23 千人へと増加し(2015 年比+10%)、2040 年には 28 千人へと増加する(2025 年比+22%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 県南の一人当たり医療費(国保)は 293 千円(偏差値 46)、介護給付費は 248 千円(偏差値 49)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 県南の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.85、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.46 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 40(病院医師数 41、診療所医師数 40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 47 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 39 と少ない。県南には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の白河厚生総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 44 と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 40 と少なく、回復期病床数は偏差値 44 と少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 41 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 県南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1983 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 1572 床(偏差値 63)、高齢者住宅等が 411 床(偏差値 38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1696 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 72、特別養護老人ホーム 58、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホーム 51、グループホーム 49、サ高住 44 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 39 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、252 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

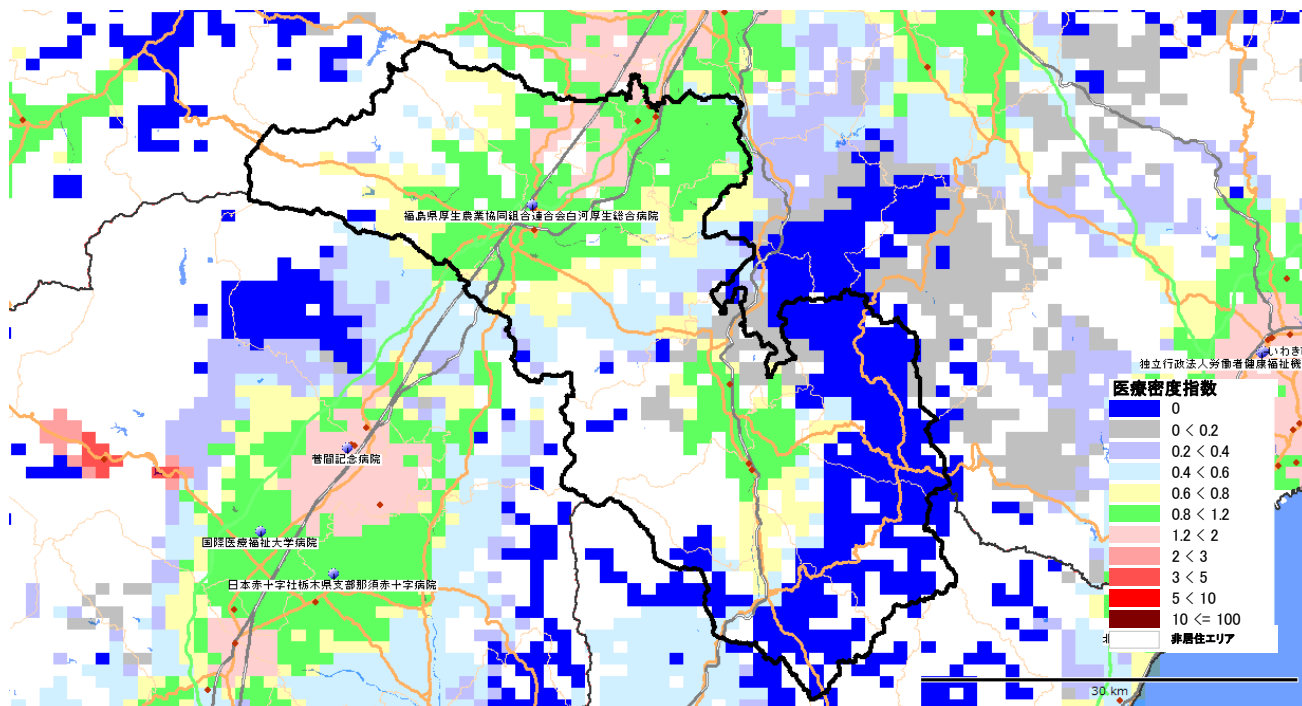
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

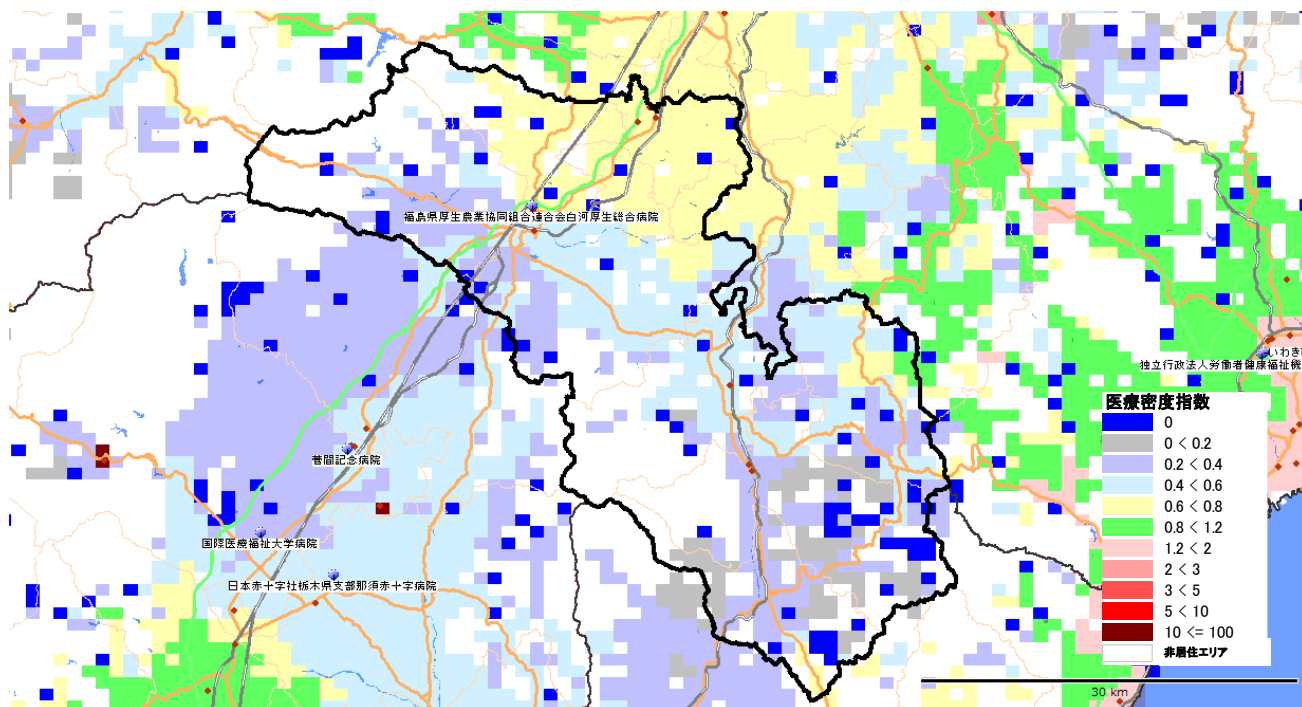
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-3-2 慢性期医療密度指数マップ

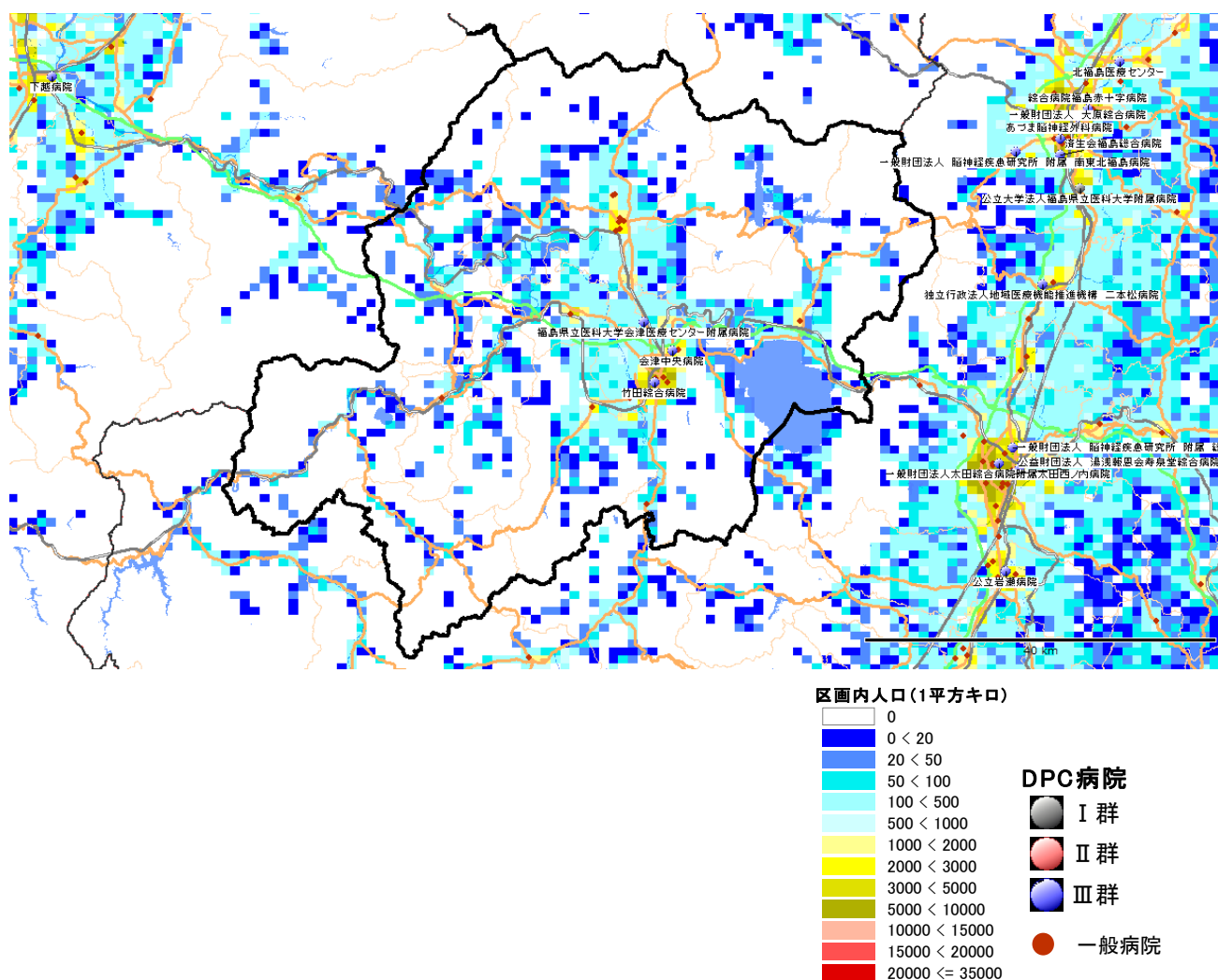


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

7-4. あいづ 会津医療圏

構成市区町村¹ 会津若松市, 喜多方市, 北塩原村, 西会津町, 磐梯町, 猪苗代町, 会津坂下町, 湯川村,
柳津町, 三島町, 金山町, 昭和村, 会津美里町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 会津医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 会津(会津若松市)は、総人口約 250 千人(2015 年推計)、面積 3079 km²、人口密度は 81 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 会津の総人口は 2025 年に 221 千人へと減少し(2015 年比-12%)、2040 年に 193 千人へと減少する(2025 年比-13%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 46 千人が、2025 年にかけて 47 千人へと増加し(2015 年比+2%)、2040 年には 49 千人へと増加する(2025 年比+4%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 会津の一人当たり医療費(国保)は 320 千円(偏差値 52)、介護給付費は 272 千円(偏差値 56)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 会津の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.68、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.33 で、急性期の医療も慢性期の医療も充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 46(病院医師数 46、診療所医師数 45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにはほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 57 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 59 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。会津には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の竹田総合病院、会津中央病院(救命)、500 例以上の福島県立医科大学会津医療センター附属病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 52 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 55 とやや多く、回復期病床数は偏差値 47 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 58 で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 43 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3773 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2888 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 885 床(偏差値 38)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3520 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 64、特別養護老人ホーム 48、介護療養型医療施設 46、有料老人ホーム 44、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 45、サ高住 39 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 40 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 43 と

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実。

少ない。介護職員（在宅）の合計は、486人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

【医療と介護の需要予測】

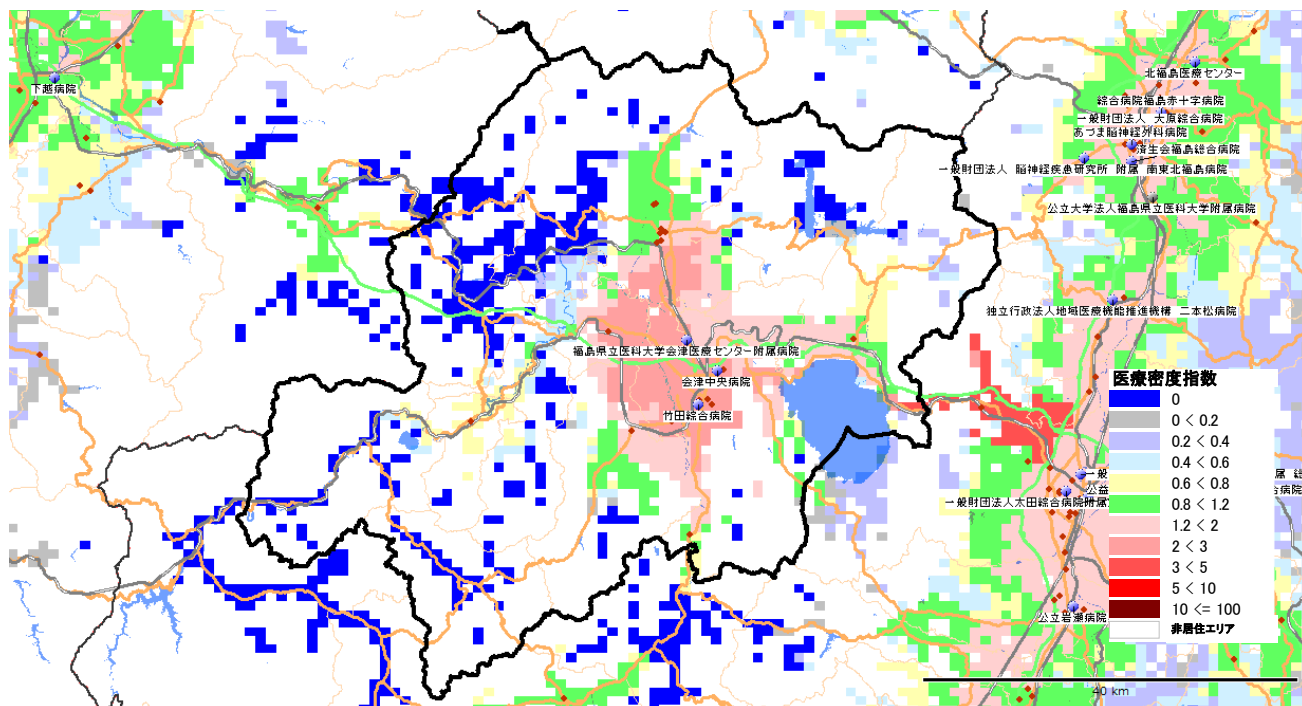
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-6%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

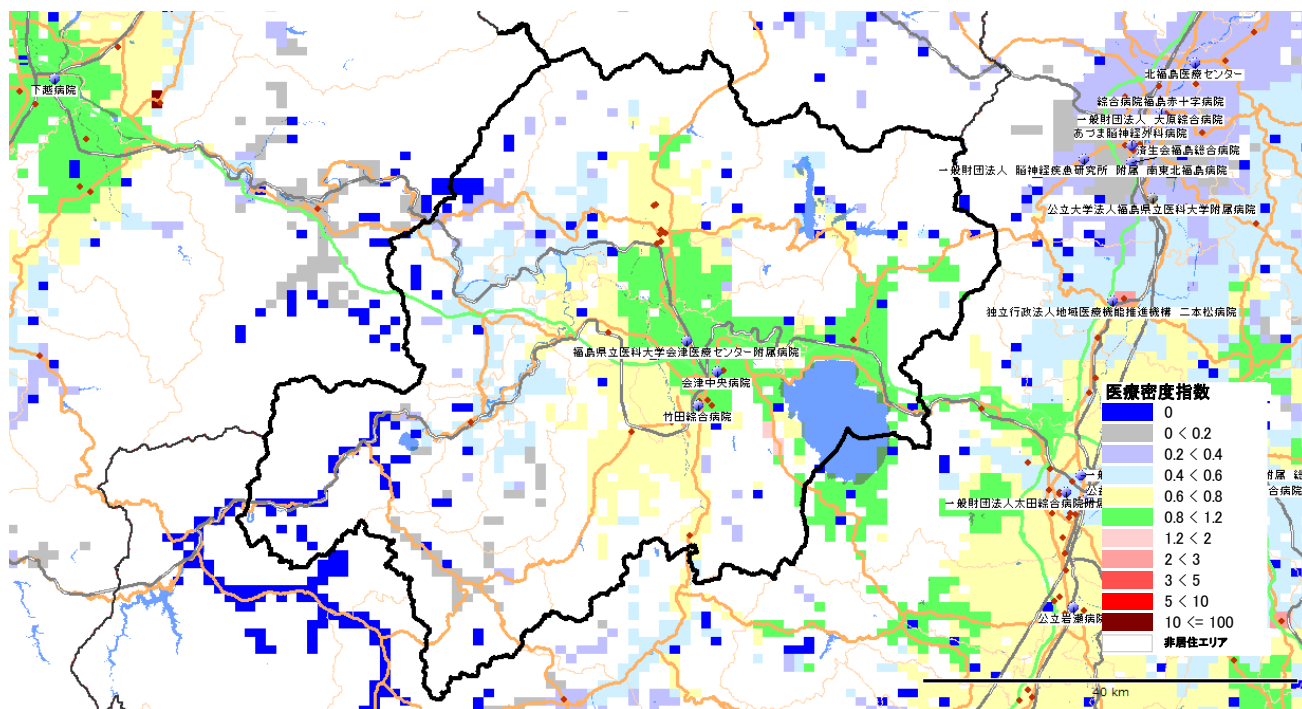
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-4-2 慢性期医療密度指数マップ

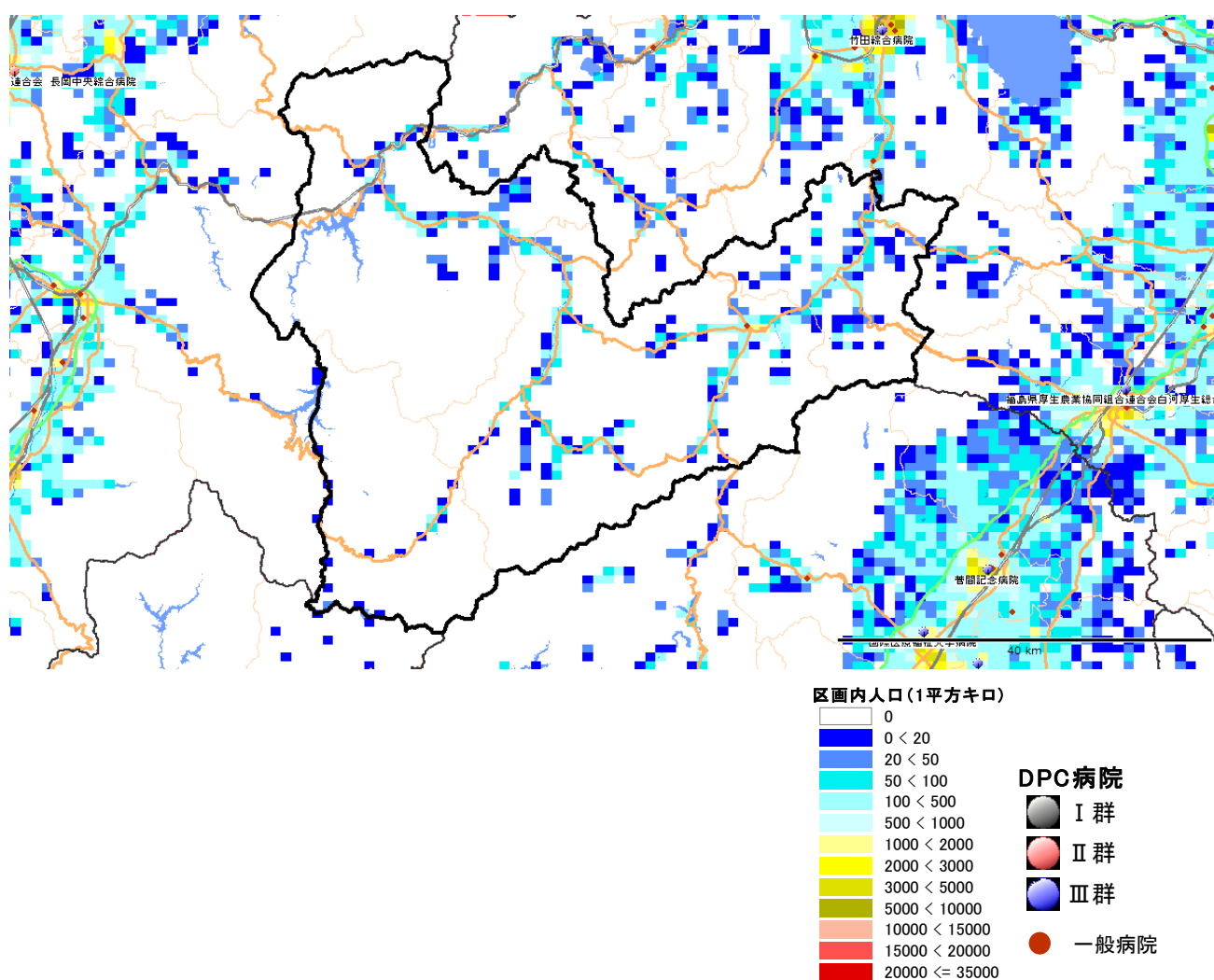


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

7-5. みなみあいづ 南会津医療圏

構成市区町村¹ 下郷町, 檜枝岐村, 只見町, 南会津町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 南会津医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(南会津医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 南会津(下郷町)は、総人口約 29 千人(2015 年推計)、面積 2342 km²、人口密度は 12 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 南会津の総人口は 2025 年に 24 千人へと減少し(2015 年比-17%)、2040 年に 20 千人へと減少する(2025 年比-17%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 7 千人が、2025 年にかけて 7 千人とほぼ変わらず(2015 年比±0%)、2040 年には 7 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 南会津の一人当たり医療費(国保)は 332 千円(偏差値 55)、介護給付費は 240 千円(偏差値 47)であり、医療費はやや高いが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 南会津の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.33、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.53 で、急性期の医療も慢性期の医療もかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 34(病院医師数 32、診療所医師数 42)と、総医師数と病院医師数は非常に少なく、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 35 と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 34 で、一般病床は非常に少ない。全身麻酔数の偏差値は 32 と非常に少ない。南会津には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 療養病床は存在しない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 34 と非常に少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 精神病床は存在しない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 南会津の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、484 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 430 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 54 床(偏差値 30)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、398 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 38)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 45、特別養護老人ホーム 61、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 44、サ高住なし(偏差値 31)である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 37 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

介護職員（在宅）の合計は、36人（75歳以上1000人当たりの偏差値35）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

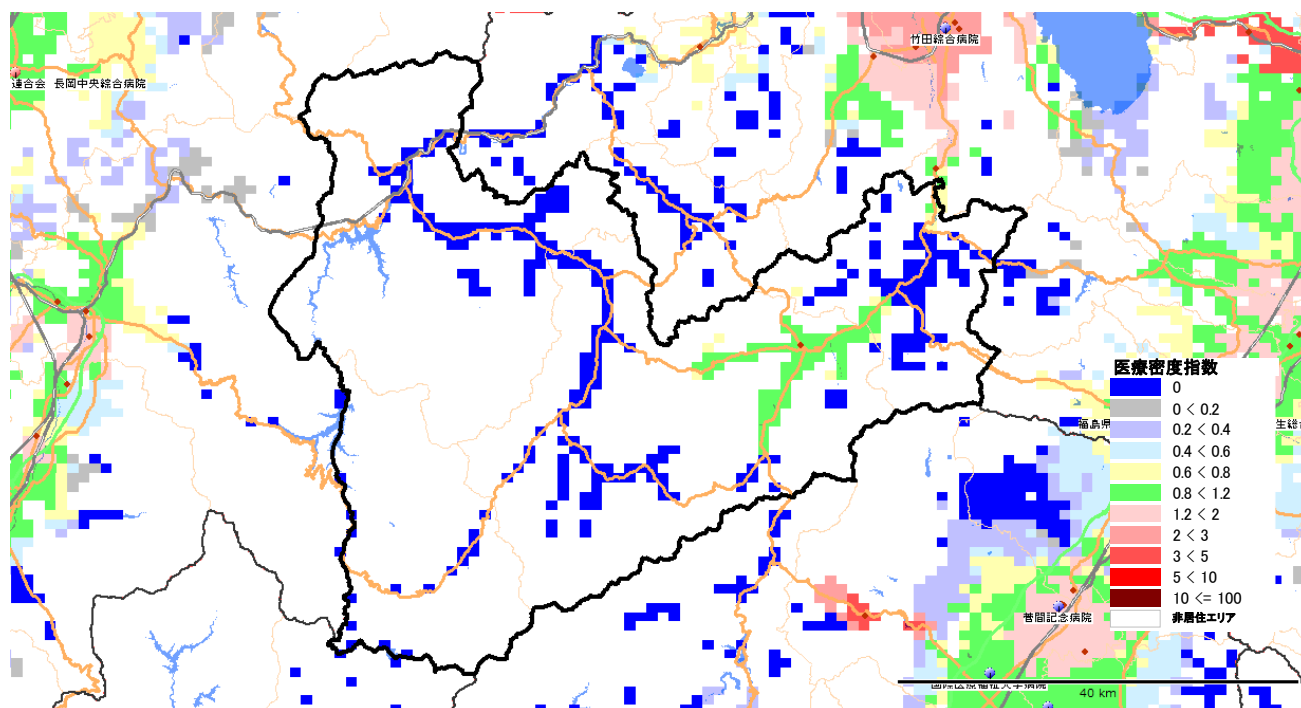
***介護の2040年の需要予測：**現在の介護充足度指数⁴は-17%であり、介護の充足度は低い。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均（95.5床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

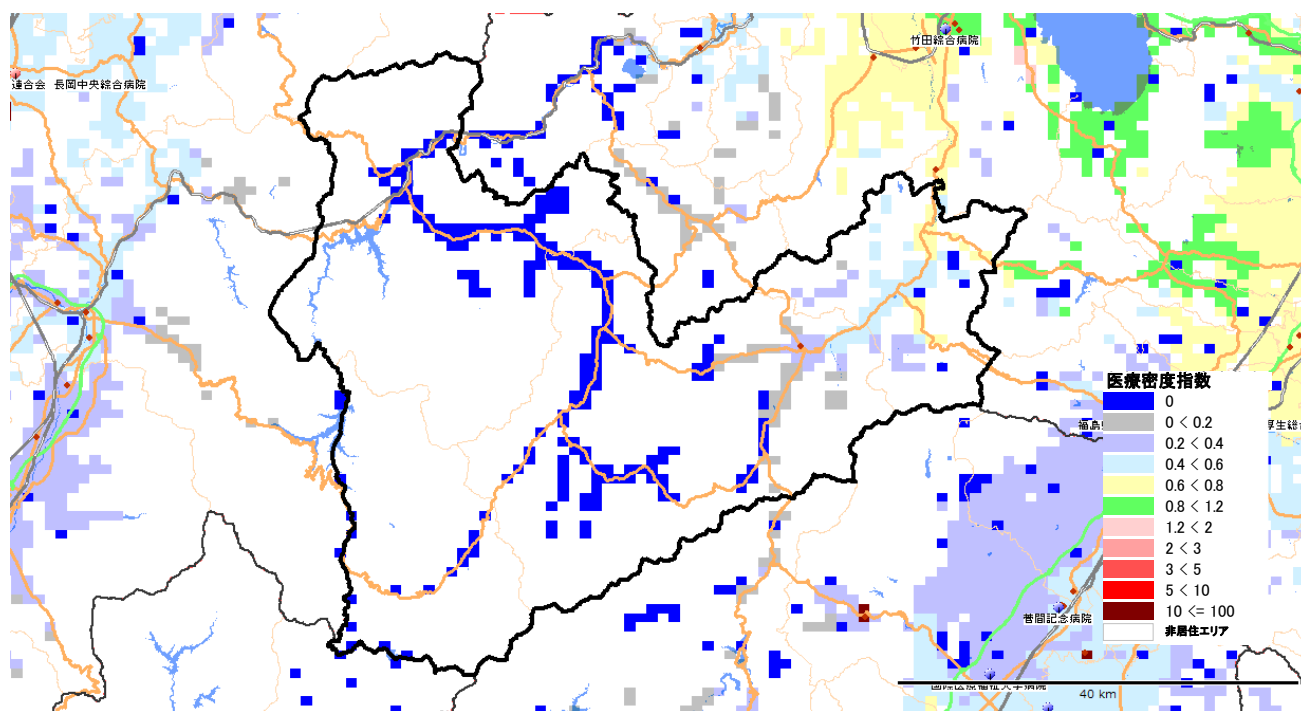
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-5-2 慢性期医療密度指数マップ

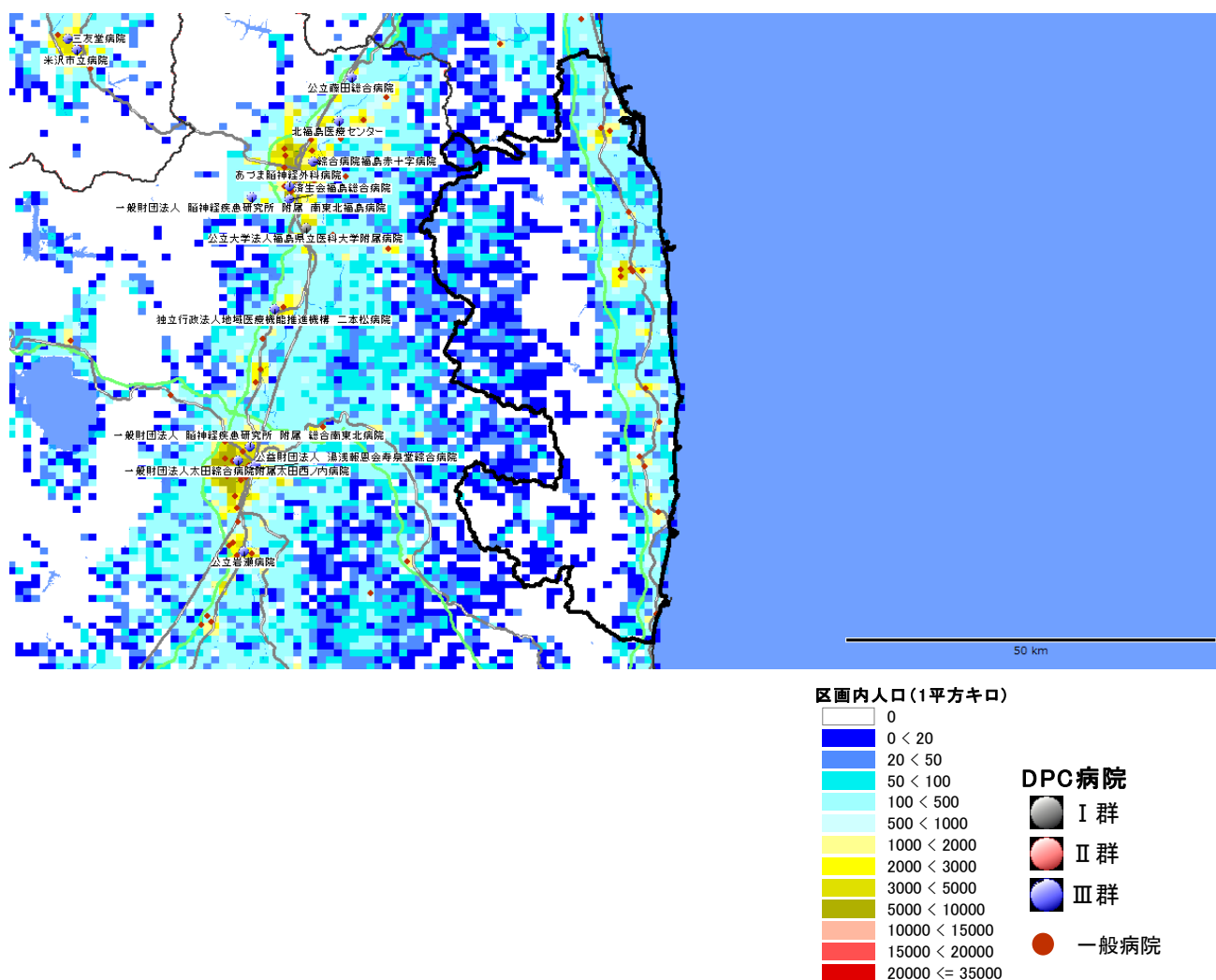


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

7-6. そうそう 相双医療圏

構成市区町村¹ 相馬市,南相馬市,広野町,檜葉町,富岡町,川内村,大熊町,双葉町,浪江町,葛尾村,
新地町,飯舘村

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 相双医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(相双医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 相双(相馬市)は、総人口約 186 千人(2015 年推計)、面積 1738 km²、人口密度は 107 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 相双の総人口は 2025 年に 168 千人へと減少し(2015 年比-10%)、2040 年に 150 千人へと減少する(2025 年比-11%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 29 千人が、2025 年にかけて 33 千人へと増加し(2015 年比+14%)、2040 年には 36 千人へと増加する(2025 年比+9%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 相双の一人当たり医療費(国保)は 359 千円(偏差値 62)、介護給付費は 300 千円(偏差値 64)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 相双の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.7、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.89 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 35(病院医師数 34、診療所医師数 42)と、総医師数、診療所医師数は少なく、病院医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は 36 と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 42 で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は 39 と少ない。相双には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 45 と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 36 と少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 45 で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 32 で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 相双の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1455 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 22)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1215 床(偏差値 37)、高齢者住宅等が 240 床(偏差値 30)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1410 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 32)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 40、特別養護老人ホーム 42、介護療養型医療施設 42、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 42、サ高住 34 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 33 と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在し

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

ない。介護職員（在宅）の合計は、187人(75歳以上1000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

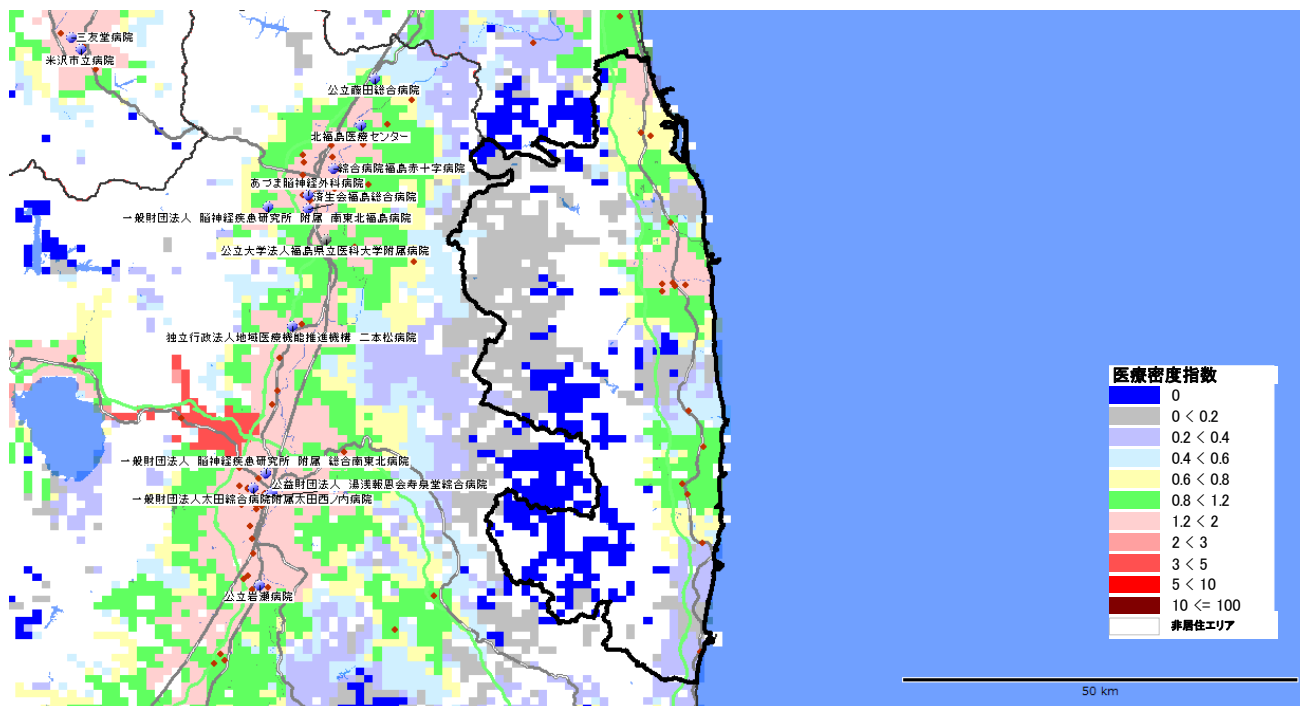
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-75%であり、介護の充足度は非常に低い。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

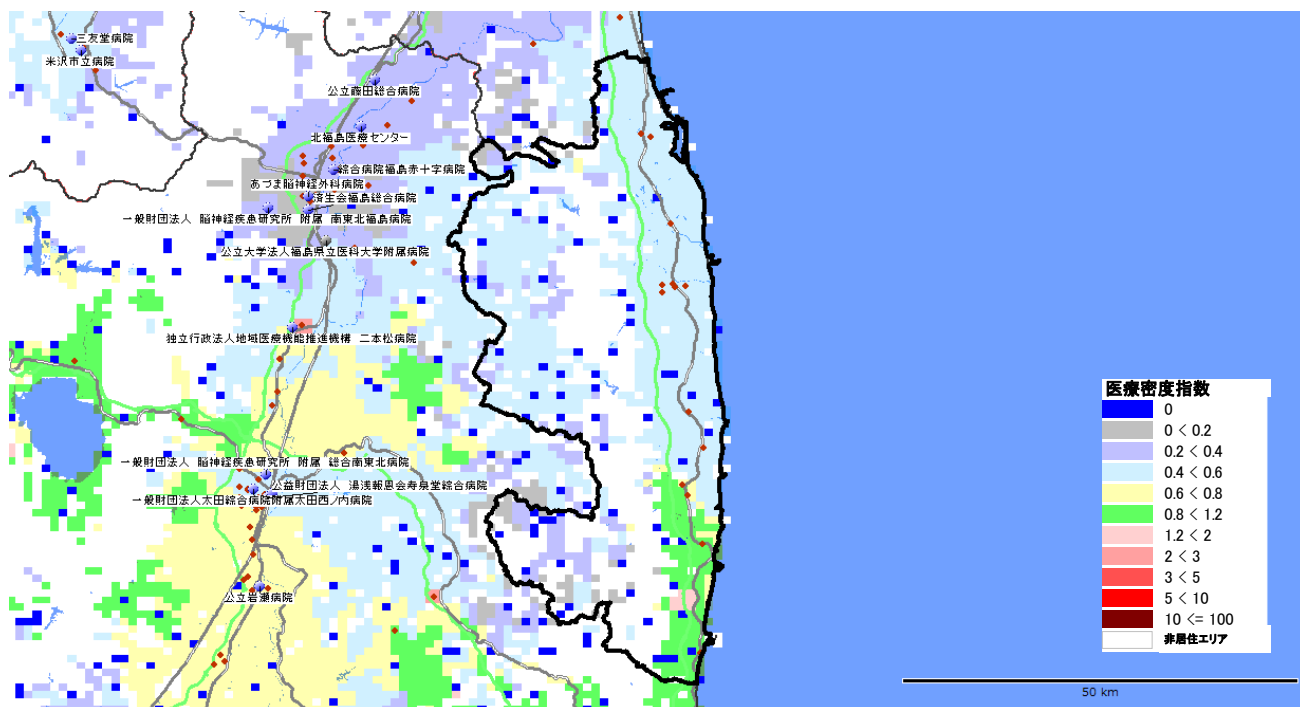
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-6-2 慢性期医療密度指数マップ

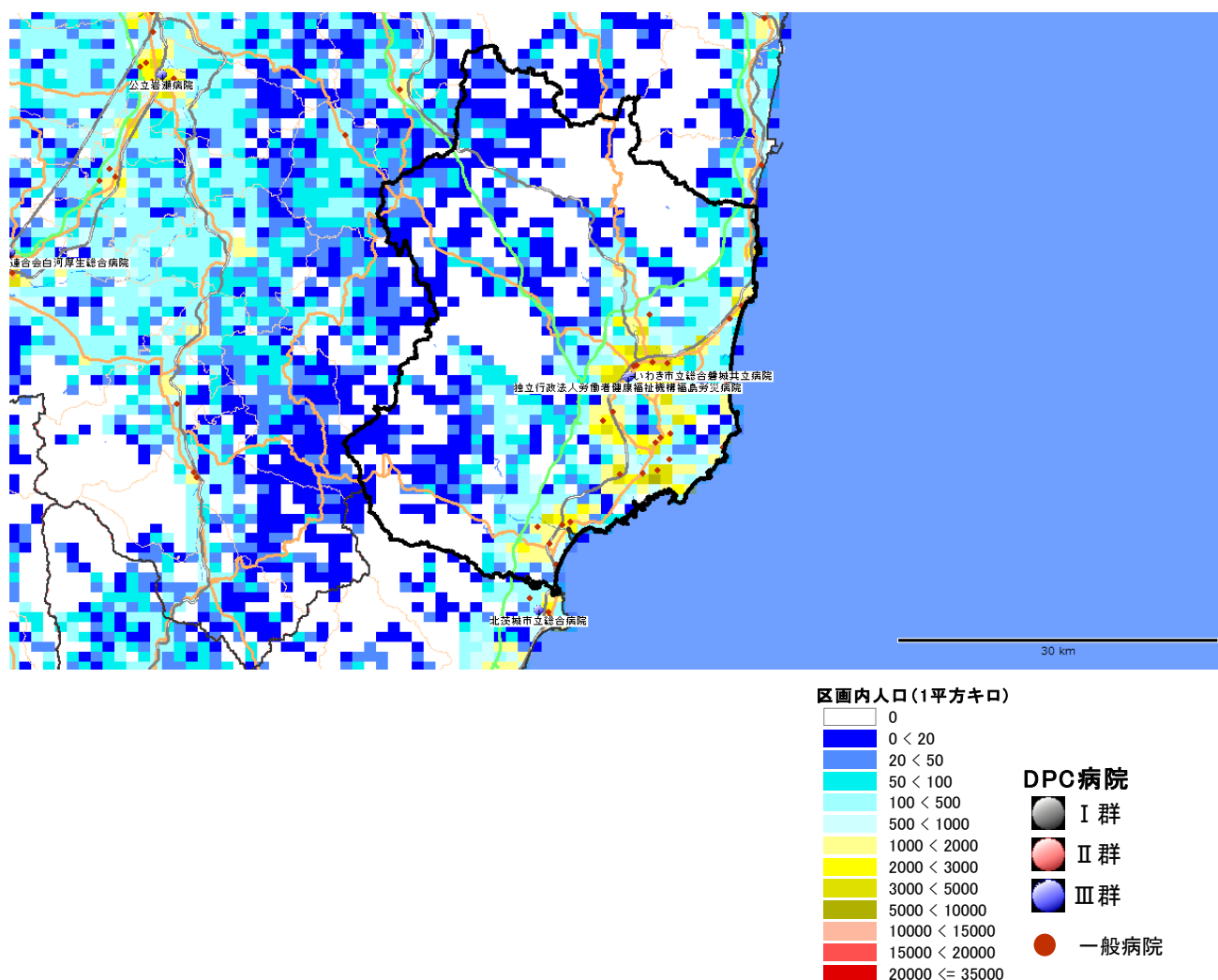


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

7-7. いわき医療圏

構成市区町村¹ [いわき市](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² いわき医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

7. 福島県

(いわき医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** いわき(いわき市)は、総人口約 334 千人(2015 年推計)、面積 1231 km²、人口密度は 271 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** いわきの総人口は 2025 年に 305 千人へと減少し(2015 年比-9%)、2040 年に 273 千人へと減少する(2025 年比-10%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 48 千人が、2025 年にかけて 57 千人へと増加し(2015 年比+19%)、2040 年には 60 千人へと増加する(2025 年比+5%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** いわきの一人当たり医療費(国保)は 356 千円(偏差値 61)、介護給付費は 272 千円(偏差値 56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** いわきの一人当たり急性期医療密度指数³は 1.09、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.48 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 43(病院医師数 40、診療所医師数 49)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 56 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 50 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 47 とやや少ない。いわきには、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の総合磐城共立病院(救命)、500 例以上の福島労災病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 56 と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 45 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 48 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 55 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 50 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** いわきの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4309 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 2549 床(偏差値 46)、高齢者住宅等が 1760 床(偏差値 50)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3653 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 50、特別養護老人ホーム 46、介護療養型医療施設 48、有料老人ホーム 51、軽費ホーム 52、グループホーム 50、サ高住 47 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 41 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

介護職員（在宅）の合計は、873人（75歳以上1000人当たりの偏差値59）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

【医療と介護の需要予測】

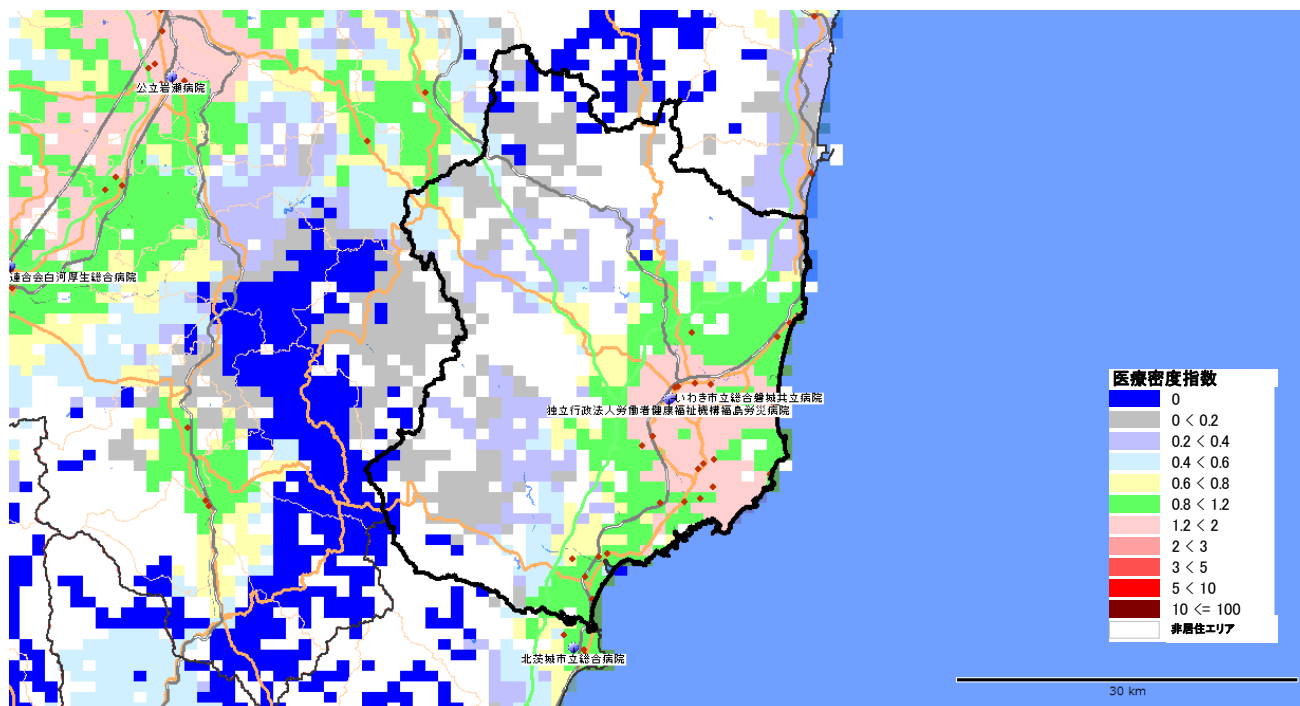
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-3%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+100%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均（95.5床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

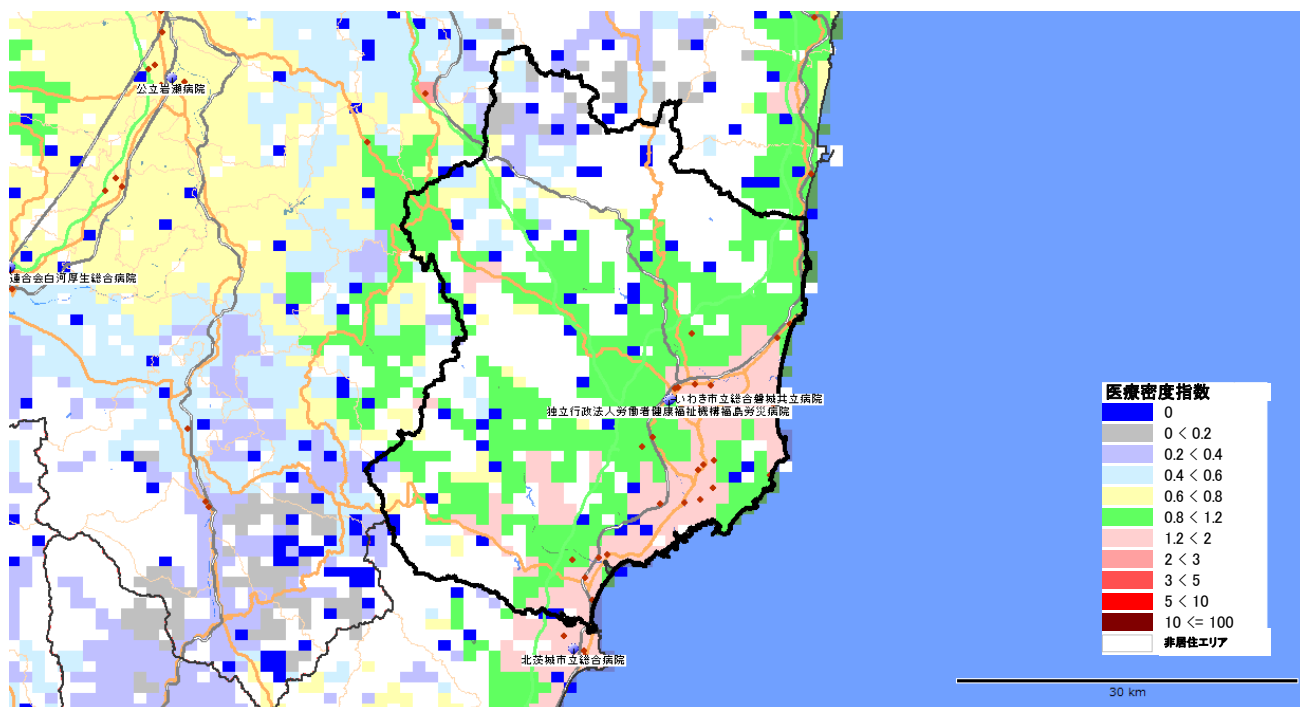
7. 福島県

2. 医療密度⁵

図表 7-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表 7-7-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。